

9月〈長月〉：暑さも峠を越し、刈り入れの準備…

上旬～

● ● 秋祭り(おぼすな) ● ●



献立 餅・刺身・芋の子汁

いわれ 各神社の例大祭で、地域を守ってくれる産土神(うぶすな神・鎮守の神)に感謝をした日。

20～26日

● ● 秋彼岸 ● ●



献立 彼岸団子・おはぎ

いわれ 仏様が家に帰ってくる日。墓参りをし先祖の供養をした。

中日

● ● 百万遍 ● ●



献立 赤飯・天ぷら・ぜんまいの油炒め・煮豆・煮しめ(人参・ごぼう・ふき・しいたけ・こんぶ・乾燥豆腐・油揚げ)・酢の物(きゅうり・菊)・すまし汁

いわれ 各家に集まって先祖の供養をした。今では百万遍は公民館を会場に地域のコミュニケーションの場になっている。

9月〈長月〉

26日

送り彼岸



献立 団子

いわれ 仏様が団子をころがして極楽に帰る日で、団子は転がるように丸く丸くつくった。

旧暦の満月

十五夜さん



献立 栗・すいか・団子・ぶどう・枝豆・とうもろこし・きんか・りんご

いわれ 家で穫れたものや丸い物、すすきを縁側にあげてお月様を拝んだ。お月様は私たちの身代わりになって病んでくれたので尊様(とでさま)といって拝んだ。女の人は難産になると言われ、お供え物は食べられなかった。この日だけは、よその家の物を食べてもゆるされた。

